

平成21年度 兵庫県大学図書館協議会研究会
DRF/Share-Hyogo(近畿ワークショップ)

事例報告
なんとかなる?! リポジトリ



2009年12月17日(木) 於:関西学院大学

武庫川女子大学附属図書館薬学分館
安波敬子

1

本日お話すること

- ・ 武庫川女子大学の紹介
- ・ 武庫川女子大学附属図書館の概要
- ・ システム検討～公開まで
- ・ これから・・・
- ・ おわりに

2

武庫川女子大学の紹介



大 学:4学部13学科

文学部5学科, 生活環境学部4学科,
音楽学部2学科, 薬学部2学科

大学院:博士後期課程 4研究科7専攻,
修士課程 4研究科9専攻

その他:大学専攻科, 短期大学部
学生数:約10,000名

学部8,251名, 短期大学部1,983名,

大学院(D)29名・(M)170名, 大学専攻科13名

専任教員数: 大学306名, 短期大学部78名

専任職員数: 226名

3

武庫川女子大学附属図書館の概要

兵庫県西宮市内に 3キャンパス、3図書館

＜中央図書館＞
7フロアー(地下1階・地上6階)
別棟書庫
蔵書:約53万冊、
奉仕対象:全学生・教職員
職員数:23名(専任11名)

＜甲子園会館分室＞
1室
蔵書:図書 約3千冊
奉仕対象:薬学学科
職員数:派遣1名

＜薬学分館＞
2フロアー、別棟書庫
蔵書:約6万冊
奉仕対象:薬学部学生・教職員
職員数:6名(専任4名)

図書館内リポジトリ

図書館内 検討体制

図書館内 リポジトリ連絡会

中央図書館:管理職1名、館員2名

薬学分館:管理職1名、館員1名

図書館委員会

図書館運営に関する

審議機関

メンバーは、

各学科教員、教務部長、

経理部長、図書館

全員兼務

人員の余裕なし

ノウハウなし

わからないことだらけ

でも、話は進められる

4

2007年 そろそろリポジトリを・・・

検討開始

リポジトリって
必要?

必要になるはず。
図書館の能動的な
取組みの1つとして!

運用は誰が
する?

図書館
大学全体のもの
だけど・・・

何を登録
できる?

紀要
学内刊行物
学術論文
etc.

リポジトリ
構築を
進めよう!

教員・関連部署の
理解・協力は
得られる??

学内合意

リポジトリを紹介
インターネットで他機関のリポジトリ画面を
デモンストレーション など

大きな賛同はない、けれど反対も無い・・・

5

リポジトリの認知度UPに向けて

「リポジトリ」という言葉の一般的認知度は低い
図書館員にとっても未知のもの

知る

認知してもらう

- ・ 図書館の担当者が
「リポジトリ」について
知る
↓
先行事例
各種研修
ワークショップ

- ・ 人が集まる場合は、広報チャンス!
機会があれば話題にとりあげる
→ 「リポジトリ」という言葉を
認知してもらうことが興味に
つながる
その後には説明、理解を得る

- ・ 図書館の担当者以外にも知って
もらう

他人事ではありません。
思いがけず、
担当になることもあるんです。

6

2008年 導入を目指して・・・

4月

予算承認

ハード・ソフト・保守費用 * デザイン料、データ登録料含まず

リポジトリ連絡会メンバー(館員2名)が交替

Good

NII学術ポータル担当者研修参加

1.

登録内容・許諾の検討

2.

運用指針検討

3.

システム(ハード・ソフト)検討/協議

4.

機器設置打ち合わせ

言葉の意味
わからない

打ち合わせ
おわらない

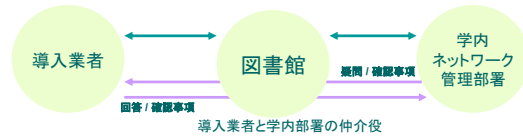
関連部署の
承認
遅れる

導入は
次年度

7

時間はかかったけれど・・・

システム検討 / 学内調整に費やした時間・・・約8ヶ月



時間を必要とした要因

- ・ リポジトリシステム/ネットワーク知識に詳しい館員不在
- ・ 確認事項がイメージできない/わからない
- ・ 言葉の意味がわからない

ひとつひとつの確認、疑問解決に時間がかかる

よかった点
・ 協働、チームワーク
を感じられたこと
・ 少し成長できたこと

8

わからない時は？

わからない
疑問

・言葉がわからない？

機関リポジトリ=IR メタデータ コミュニティ&コレクション
ハンドルサービス CNRI Junil2 ハーベスト DRF etc.

・何をしたらいいの？

そんな時には・・・

国立情報学研究所 (NII)

学術機関リポジトリ構築支援事業

<http://www.nii.ac.jp/irp/>

DRF (Digital Repository Federation)

<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drf/>

他機関のリポジトリをみる / 誰かに聞いてみる

機関を超えて
サポート
初めはわからない
不安だけれど
聞いてみると
答えがみつかる

9

2009年 機器設置～公開

4月

機器設置

入力したい項目がない！

→ 導入業者へ問い合わせ。まさか！のサーバー操作。

三人寄れば
文殊の知恵？

6月

メタデータ入力開始

事務業務

- ・ 運用指針策定
- ・ 許諾書類整備
- ・ 学内刊行物調査
- ・ NIIへハーベスト申請
- ・ 学内広報 など

9月

試験公開

学術ポータル担当者研修参加

11月

公開

10

公開画面

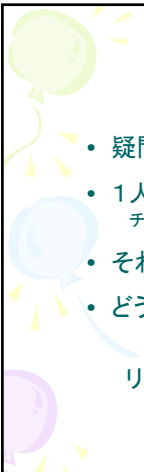
URL: <http://libir.mukogawa-u.ac.jp/dspace/>
公開コンテンツ: 紀要 372件 貴重書 41件

11

これから・・・

- ・ コンテンツの充実
学内刊行物、学術論文、科研費成果報告書など
- ・ 許諾書類・手続き方法の決定
- ・ 画面修正
見やすく、使いやすく

12



おわりに...

- 疑問の種も問題の種も 解決の芽🌱がでます
- 1人ではない安心感
チームワーク / サポート(時には機関を超えて)
- それぞれのできることから、少しずつ
- どうせやるなら、楽しく

リポジトリの輪がひろがりますように...

13



ご清聴 ありがとうございました。

武庫川女子大学附属図書館 薬学分館
安波 敬子
email: keikei@mukogawa-u.ac.jp

14